

# 令和8年度 第23回通常総会資料

1. 令和7年度事業報告
2. 令和7年度収支決算報告
3. 令和7年度監査報告
4. 令和8年度事業計画
5. 令和8年度事業予算
6. 令和8年度役員改選

令和8年5月15日

九州応用地質学会

# 総 会 次 第

開会の辞

総合司会

- |                |       |
|----------------|-------|
| 1. 会長あいさつ      | 会 長   |
| 2. 議長選出        | 総合司会  |
| 3. 総会成立宣言      | 議 長   |
| 4. 令和7年度事業報告   | 幹 事 長 |
| 5. 令和7年度収支決算報告 | 事 務 局 |
| 6. 令和7年度監査報告   | 監 事   |
| 7. 令和8年度事業計画   | 幹 事 長 |
| 8. 令和8年度事業予算   | 事 務 局 |
| 9. 令和8年度役員改選   | 幹 事 長 |
| 10. 議長解任       | 議 長   |

開会の辞

総合司会

# 1. 令和7年度 事業報告

## 【会議】

### 第22回 通常総会

- (1) 日 時：令和7年5月30日（金） 13:15～17:35  
(2) 場 所：電気ビル共創館3F カンファレンスC  
(福岡市中央区渡辺通2丁目1-82)

※オンライン配信併用（対面+オンライン形式）

- (3) 内 容：
- ・会長あいさつ : 池見 洋明 (会長)
  - ・議長選出 : 池見 洋明
  - ・総会成立宣言 : 池見 洋明 (議長)
- 個人会員総数 270名  
賛助会員 56社  
総会参加者 190名  
(会場45+オンライン33+委任状112)
- 会員総数の1/5（必要成立数54名）以上出席の為総会成立  
(学会会則第11条)

- ・令和6年度事業報告 : 矢野 健二 (幹事長)
- ・令和6年度収支決算報告 : 川口 小由美 (事務局)
- ・令和6年度監査報告 : 萩野 晃平 (監事)
- ・令和7年度事業計画 : 矢野 健二 (幹事長)
- ・令和7年度事業予算 : 川口 小由美 (事務局)
- ・令和7年度役員改選 : 矢野 健二 (幹事長)
- ・議長解任
- ・閉会

## 評議員会

- (1) 日 時：令和7年5月30日（金） 10:30～12:00  
(2) 場 所：電気ビル共創館3F カンファレンスC  
(福岡市中央区渡辺通2丁目1-82)

※オンライン配信併用（対面+オンライン形式）

- (3) 出席者：42名 会場31名（オンライン11名）  
池見 洋明会長，大石 博之副会長  
〔顧問〕岩尾 雄四郎，平田 和彦  
〔評議員〕香月 裕宣，黒澤 範一，田中 敏行，中島 史樹，  
三原 隆一，山口 和登，山本 晋也，(井上 道則，黒田 登  
美雄，蔭 宇静，福富 幹男)  
〔監査〕 -  
〔幹事〕矢野 健二幹事長，安達 浩平，碓井 忠和，宇都 秀  
幸，梅崎 基考，小野山 裕治，川口 小由美，小泉 友美，  
正野 英憲，新谷 俊一，田中 慎吾，徳田 充樹，永井 宏  
樹，中司 龍明，縄田 徳広，藤井 哲夢，松崎 達二，森  
田 祥子，矢田 純，(青柳 武彦，照井 剛，森 秀樹，  
山口 寛央，山田 好之助，横路 悠)

- (4) 議事内容：

- ・令和6年度事業報告 : 矢野 健二 (幹事長)
- ・令和6年度決算報告 : 川口 小由美 (事務局)
- ・令和6年度監査報告 : 矢野 健二 (監事)
- ・令和7年度事業計画 : 矢野 健二 (幹事長)
- ・令和7年度事業予算 : 川口 小由美 (事務局)
- ・役員改選 : 矢野 健二 (幹事長)

## 令和7年度 評議員・幹事合同役員会

- (1) 日 時：令和7年12月12日（金） 15:00～17:00  
(2) 場 所：福岡ガーデンパレス 宝満の間  
(福岡市中央区天神4丁目8-15)

※オンライン配信併用（対面+オンライン形式）

- (3) 出席者：45名 会場27名（オンライン18名）  
池見 洋明会長，大石 博之副会長  
〔顧問〕岩尾 雄四郎，平田 和彦，(黒木 貴一)  
〔評議員〕川邊 信也，香月 裕宣，上妻 陸男，中島 史樹，  
野崎 明人，三原 隆一，山口 和登，山本 晋也，吉田 力  
男，(工藤 伸，黒田 登美雄，蔭 宇静，田中 淳，福富 幹  
男)  
〔監査〕萩野 晃平  
〔幹事〕矢野 健二幹事長，碓井 敏彦，宇都 秀幸，梅崎 基  
考，小野山 裕治，小泉 友美，新谷 俊一，田中 慎吾，  
徳田 充樹，永井 宏樹，矢田 純，山田 好之助，安達 浩  
平，(青柳 武彦，川口 小由美，正野 英憲，中川 将，縄  
田 徳広，藤井 哲夢，松崎 達二，森 秀樹，森田 祥子，  
山口 寛央，横路 好之助)

- (4) 内 容：

- 1) 令和7年度事業中間報告
- ・令和6年度第46回総会 : 矢野 健二 (幹事長)
  - ・令和7年度講習会 : 徳田 充樹 (委員)
  - ・令和7年度見学会 : 新谷 俊一 (委員長)
  - ・令和7年度研究発表会 : 梅崎 基考 (委員長)
  - ・会報GET九州 (No. 47) : 宇都 秀幸 (委員長)
  - ・広報 : 小泉 友美 (委員長)
- 2) その他事業等報告
- ・研究費助成事業特別委員会 : 矢田 純 (委員長)
  - ・魅力発信特別委員会 : 小野山 裕治 (委員)
  - ・先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本

中司 龍明, 春口 雅寛

- : 小泉 友美 (委員長)
- ・九州災害碑 WG (日本応用地質学会九州支部)
- : 梅崎 基考 (委員長)
- 3) 令和7年度収支中間報告 : 安達 浩平 (事務局)
- 4) 役員変更 : 安達 浩平 (事務局)
- 5) 会員動向 : 安達 浩平 (事務局)
- 6) 令和8年度事業予定(案) : 矢野 健二 (幹事長)
- 7) その他意見質問等

## 幹事会

### [第6回幹事会(令和6年度幹事会)]

- (1) 日 時 : 令和7年4月18日(金) 17:30~20:00
- (2) 場 所 : 応用地質株式会社 大会議室
- (3) 出席者 : 24名  
池見 洋明会長、大石 博之副会長、矢野 健二幹事長、安達 浩平、碓井 敏彦、宇都 忠和、宇都 秀幸、梅崎 基考、小野山 裕治、川口 小由美、小泉 友美、島内 健、新谷 俊一、照井 剛、永井 宏樹、中司 龍明、縄田 徳広、藤井 哲夢、松崎 達二、森 秀樹、田中 慎吾、矢田 純、山田 好之助、山口 寛央 各役員
- (4) 議事内容
  - 1) 前回幹事会議事録の確認
  - 2) 令和7年度(2025年度)総会・講演会・評議員会資料(案)
  - 3) 事業報告と予定(令和6・7年度)
    - ・講習会 ・見学会 ・研究発表会
    - ・会報GET九州 ・広報 ・研究費助成事業
    - ・魅力発信 ・先進防災減災フェア in 熊本
    - ・九州災害碑WG
  - 4) 本部連絡事項
  - 5) その他連絡・審議事項

### [第1回幹事会(令和7年度幹事会)]

- (1) 日 時 : 令和7年6月20日(金) 17:30~19:40
- (2) 場 所 : 日本工営株式会社 大会議室
- (3) 出席者 : 27名 会場8名, オンライン19名  
出席者(九州応用地質学会) : 池見 洋明会長, 大石 博之副会長, 矢野 健二幹事長, 青柳 武彦, 安達 浩平, 碓井 敏彦, 宇都 忠和, 宇都 秀幸, 梅崎 基考, 小野山 裕治, 川口 小由美, 小泉 友美, 島内 健, 新谷 俊一, 照井 剛, 徳田 充樹, 永井 宏樹, 中川 将, 縄田 徳広, 森田 祥子, 藤井 哲夢, 松崎 達二, 森 秀樹, 矢田 純, 山口 寛央, 山田 好之助, 横路 悠  
欠席者(九州応用地質学会) : 正野 英憲, 田中 慎吾,

- (4) 議事内容
  - 1) 前回幹事会議事録
  - 2) 評議員会・総会(R7/5/30)報告
  - 3) 委員会構成について
  - 4) 今年度の事業予定
    - ・講習会 ・見学会 ・研究発表会
    - ・会報GET九州 ・広報ホームページ
    - ・研究費助成事業特別委員会(九州応用地質学会事業)
    - ・魅力発信特別委員会
  - 5) 本部連絡事項
  - 6) その他連絡・審議事項
    - ・九州災害碑WG
    - ・事務局より(令和8年度の評議員会・総会・講演会の会場・日程について)

### [第2回幹事会]

- (1) 日 時 : 令和7年8月22日(金) 17:30~19:30
- (2) 場 所 : 日本工営株式会社 大会議室
- (3) 出席者 : 22名 会場7名, オンライン15名  
出席者(九州応用地質学会) : 池見 洋明会長, 矢野 健二幹事長, 安達 浩平, 宇都 忠和, 宇都 秀幸, 梅崎 基考, 小野山 裕治, 川口 小由美, 小泉 友美, 島内 健, 新谷 俊一, 田中 慎吾, 照井 剛, 徳田 充樹, 中司 龍明, 縄田 徳広, 春口 雅寛, 松崎 達二, 森 秀樹, 矢田 純, 山田 好之助, 横路 悠  
欠席者(九州応用地質学会) : 大石 博之副会長, 青柳 武彦, 碓井 敏彦, 正野 英憲, 永井 宏樹, 中川 将, 藤井 哲夢, 森田 祥子, 山口 寛央
- (4) 議事内容
  - 1) 前回幹事会議事録
  - 2) 今年度の事業予定
    - ・講習会 ・見学会 ・研究発表会
    - ・会報GET九州 ・広報ホームページ
    - ・研究費助成事業特別委員会(九州応用地質学会事業)・魅力発信特別委員会 ・九州災害碑WG
  - 3) 本部連絡事項
  - 4) その他連絡・審議事項
    - ・事務局より(令和8年度の評議員会・総会・講演会の会場と日程について)
    - ・その他

### 【第3回幹事会】

- (1) 日 時：令和7年10月17日（金） 17:30～19:30
- (2) 場 所：日本工営株式会社 大会議室
- (3) 出席者：23名 会場7名，オンライン16名  
出席者（九州応用地質学会）：池見 洋明会長，大石 博之副会長，矢野 健二幹事長，青柳 武彦，安達 浩平，宇都 忠和，宇都 秀幸，梅崎 基考，小泉 友美，島内 健，正野 英憲，新谷 俊一，田中 慎吾，照井 剛，徳田 充樹，中川 将，春口 雅寛，藤井 哲夢，松崎 達二，森 秀樹，森田 祥子，山口 寛央，山田 好之助  
欠席者（九州応用地質学会）：碓井 敏彦，小野山 裕治，川口 小由美，永井 宏樹，中司 龍明，縄田 徳広，矢田 純，横路 悠
- (4) 議事内容
  - 1) 前回幹事会議事録
  - 2) 今年度の事業等報告  
・講習会
  - 3) 今年度の事業等予定  
・見学会 ・研究発表会 ・会報 GET 九州  
・広報ホームページ ・研究費助成事業特別委員会（九州応用地質学会） ・魅力発信特別委員会
  - 4) 本部連絡事項
  - 5) その他連絡・審議事項  
・事務局より  
（30周年記念誌の扱いについて，令和7年度合同役員会の会場と日程について）  
・その他

### 【第4回幹事会】

- (1) 日 時：令和7年12月5日（金） 17:30～19:30
- (2) 場 所：日本工営株式会社 大会議室
- (3) 出席者：24名 会場10名，オンライン14名  
出席者（九州応用地質学会）：池見 洋明会長，大石 博之副会長，矢野 健二幹事長，青柳 武彦，安達 浩平，宇都 秀幸，小野山 裕治，川口 小由美，小泉 友美，島内 健，正野 英憲，新谷 俊一，照井 剛，徳田 充樹，永井 宏樹，中川 将，春口 雅寛，藤井 哲夢，松崎 達二，森 秀樹，森田 祥子，矢田 純，山口 寛央，山田 好之助  
欠席者（九州応用地質学会）：碓井 敏彦，宇都 忠和，梅崎 基考，中司 龍明，縄田 徳広，田中 慎吾，横路 悠
- (4) 議事内容
  - 1) 前回幹事会議事録

- 2) 令和7年度評議員・幹事合同役員会 討議資料  
令和7年度 事業中間報告  
・第47回通常総会・講習会 ・見学会  
・研究発表会 ・会報 GET 九州 ・広報ホームページ  
令和7年度 収支中間報告
- 3) その他の事業報告  
・研究費助成事業特別委員会（九州応用地質学会事業） ・魅力発信特別委員会  
・先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本  
・九州災害碑WG ・役員変更・会員動向・令和8年度事業予定（案）
- 5) 本部連絡事項
- 6) その他連絡・審議事項  
・事務局より  
（JST から研究発表会論文集の寄贈依頼について，30周年，40周年記念誌の処分について）  
・その他
- 7) 合同役員会資料全般  
・特別委員会の活動報告は，3. その他事業報告，として整理する．2. 収支中間報告以降を一つずつ繰り下げる．  
・最終稿が仕上がった時点で改めてメール審議により内容の最終確認を行う．

### 【第5回幹事会】

- (1) 日 時：令和8年1月30日（金） 18:00～20:00
- (2) 場 所：日本工営株式会社 大会議室
- (3) 出席者：24名 会場9名，オンライン15名  
出席者（九州応用地質学会）：池見 洋明会長，大石 博之副会長，矢野 健二幹事長，安達 浩平，碓井 敏彦，宇都 忠和，宇都 秀幸，梅崎 基考，小野山 裕治，川口 小由美，小泉 友美，島内 健，新谷 俊一，照井 剛，徳田 充樹，永井 宏樹，中司 龍明，縄田 徳広，藤井 哲夢，松崎 達二，森 秀樹，森田 祥子，矢田 純，山田 好之助  
欠席者（九州応用地質学会）：青柳 武彦，正野 英憲，田中 慎吾，中川 将，春口 雅寛，山口 寛央，横路 悠
- (4) 議事内容
  - 1) 前回幹事会議事録
  - 2) 評議員・幹事合同役員会議事録
  - 3) 事業等報告・予定（令和7・8年度）  
・講習会 ・見学会 ・研究発表会  
・会報 GET 九州 ・広報ホームページ
  - 4) その他の事業報告

- ・研究費助成事業特別委員会（九州応用地質学会事業）
  - ・魅力発信特別委員会
  - ・先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本
- 5) 本部連絡事項
- 6) その他報告・連絡事項
- ・令和8年度（2026年度）総会・講演会・評議員会
  - ・事務局より  
（未納会費の処理・会費滞納者の扱いについて、会員動向等）
  - ・その他

## 【事業】

### 講演会・見学会・講習会・研究発表会・会報発行

#### 【講演会】

- （一社）日本応用地質学会九州支部との共催で実施
- (1) 日 時：令和7年5月30日（金）13:15～17:35
- (2) 場 所：電気ビル共創館3F カンファレンスC  
（福岡市中央区渡辺通2丁目1-82）  
※オンライン配信併用（対面+オンライン形式）
- (3) 参加人員：78名（内オンライン33名）
- (4) 内容と講師
- ・特別講演① 13:15～14:30  
『目に見えない水資源「地下水」を見るためのアプローチ』  
講師：利部 慎 様  
（長崎大学 環境科学部 准教授）
  - ・総会 14:45～16:05  
（一社）日本応用地質学会九州支部および九州応用地質学会の総会を開催
  - ・特別講演② 16:20～17:35  
『自然地理学と災害対応』  
講師：岩佐 佳哉 様  
（福岡教育大学 教育学部 社会科教育研究ユニット 講師）

#### 【令和7年度講習会】

- (1) 日 時：令和7年10月1日（水）
- (2) 場 所：福岡県飯塚市山口 山口採石所跡地  
（日鉄鉱業グループ関連会社で昨年閉山）
- (3) テーマ：「地表踏査から始まる地質調査実習」
- (4) 参加人数：19名（内 員 3名 賛助会員14名 非会員2名）
- (5) プログラム：
- ～9:30 JR 二日市駅集合
  - 9:30～10:00 JR 二日市駅→山口採石所跡地  
（飯塚市山口；県道65号沿い）へ移動
  - 10:00～12:30 野外踏査実習【CPD 2.5】  
（山口採石所跡地）
  - 12:30～12:50 山口採石所跡地→サンビレッジ茜（飯塚市山口845-38）へ移動
  - 12:50～14:00 昼食・休憩（サンビレッジ茜）
  - 14:00～16:30 室内実習作業【CPD 2.5】（研修室）
  - ～17:30 サンビレッジ茜  
→ JR 二日市駅へ移動・解散

### [令和7年度見学会]

- (1) 日 時：令和7年11月7日（金）
- (2) 場 所：鹿児島県 桜島 湯之平展望所  
火山砂防センター  
野尻川最上流部 第8号堰堤  
(大隅河川国道事務所桜島砂防出張所管轄)
- (3) テーマ：桜島のジオツアーと防災施設の見学
- (4) 参加人数：17名（内訳 会員10名 賛助会員2名  
非会員5名）
- (5) プログラム：  
～10:00 JR鹿児島中央駅 西口集合点呼・  
貸切バスにて出発  
10:15～12:00 JR鹿児島中央駅発、  
鹿児島港から桜島フェリーに乗り、桜  
島港着、物産館  
12:00～13:00 桜島ビジターセンターで昼食  
13:00～16:00 桜島ビジターセンター、  
火山防災センター桜島砂防出張所管轄の  
野尻川上流部第八号堰堤の見学  
16:45～17:30 桜島港→鹿児島港→JR鹿児島中央駅  
17:30 JR鹿児島中央駅 解散

### [令和7年度研究発表会]

- (1) 日 時：令和7年11月27日（木） 13:00～17:20
- (2) 場 所：福岡県中小企業振興センター（オンライン配  
信併用）
- (3) 参加人数：54名（内訳 会場41名、オンライン13名）  
（会員46名・非会員6名・学生2名）
- (4) 応募論文：  
一般発表3編（13:10～13:55）  
発表1 多点温度検層器とペーパーディスク型流向流速  
計を用いた地下水流動調査  
○藤井 稔（地下水環境リサーチ）  
発表2 地下水観測孔の状態とストレーナータイプが与  
える流向流速測定結果への影響  
○都築 孝之（日本物理探査）・竹内 篤雄（自然  
地下水研究所）・宮崎 基浩・原澤 剛史（芙蓉地  
質）・岩瀬 信行・五十嵐 慎久（キタイ設計）  
発表3 砂防堰堤設計における三次元測量 — 礫径・立  
木調査への可能性 —  
○梶原温人・○梶山大智・池見洋明（日本文理  
大学）・小林央宜・小坂駿斗（西日本技術開発  
株式会社）  
一般発表5編（15:40～15:55）  
発表4 点群駆動デジタルツイン斜面における落石シミ  
ュレーションの初期検討

○本田博之・三谷泰浩・呂高原・笠間清伸（九  
州大学大学院）・中倉弘道・柴田佳久・吉川洗  
希（大日本ダイヤコンサルタント）

発表5 高精度地形データを用いた地形判読の道路防災  
分野での利活用

○田中貴人・小野山 裕治（国際航業）

発表6 断層折れ曲がり褶曲で形成される2種類の活断  
層—警固断層における連動型地震の可能性—

○吉村辰朗（第一復建）

発表7 自然災害伝承碑の「言い伝え」の空中写真を用  
いた視覚化の事例

○山田 好之助（藤永地建）

発表8 令和7年8月熊本豪雨災害速報一繰り返す土砂  
災害—

○梅崎基考（アバンス）

- (5) ポスターセッション（13:55～14:30）  
地熱流体の流体流動解析手法の地下水循環解明  
への適用  
藤野 敏雄・○義山 弘男（エディット）

- (6) 特別講演：14:30～15:30

『九州の災害履歴情報の活用』

国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
地質調査総合センター  
地質情報研究部門 主任研究員  
川畑 大作 先生

- (7) 優秀発表表彰：17:05～17:20

「点群駆動デジタルツイン斜面における落石シ  
ミュレーションの初期検討」

○本田博之・三谷泰浩・呂高原・笠間清伸（九  
州大学大学院）・中倉弘道・柴田佳久・吉川洗  
希（大日本ダイヤコンサルタント）

### 令和7年度 その他事業報告

#### [研究費助成事業特別委員会]

これまでの活動実績

- ・R6.5.1 担当幹事会:助成金額に関する意見調整など
- ・R6.5.31 総会で事業計画および6年度予算の承認
- ・R6.6.17 担当委員会:運用規定・募集要綱に関する意  
見調整など
- ・R6.6.28 幹事会での報告・審議
- ・R6.7.1 担当委員による意見調整,規定・要綱の一部  
修正
- ・R6.7.17 拡大事務局による意見調整と公募内容の承  
認

- ・R6. 7. 31 公募開始  
九州応用 HP のトップページへの掲載, kyushu-jseg ニュースによる周知
- ・R6. 12. 20 公募終了 ※応募0件
- ・R7. 2. 9 幹事会で7年度の公募に向けた意見調整
- ・R7. 3. 3 7年度の公募開始(～4/30まで)九州応用 HP 内に専用ページの開設, kyushu-jseg ニュースによる周知
- ・R7. 4. 30 公募不切, 申請1件あり
- ・R7. 5. 30 総会で研究計画および予算の承認
- ・R7. 6. 2 採択通知・助成金交付手続き
- ・R7. 11. 27 研究発表会にて成果公表

### [魅力発信特別委員会]

#### (1) 活動実績

概ね2か月に1回程度の割合で、委員会を開催してきた。Web会議を基本としているが、11/19の第4回については先進建設・防災・減災フェア in 熊本の場を借りて対面開催した。

- ・第1回 令和7年6月17日  
(宇都, 大石, 森田)
- ・第2回 令和7年8月20日  
(宇都, 大石, 小野山, 森田)
- ・第3回 令和7年11月13日  
(宇都, 大石, 小野山, 森田)
- ・第4回 令和7年11月19日 ※防災・減災フェアにて  
(宇都, 大石, 小野山, 森田)

#### (2) 活動報告

昨年度の活動を通じ、①『提供型』学会ホームページを活用したwebデータベース&フォトギャラリー、②『体験型』0から始める地質解析(教育講習用立体模型)、③『提供+体験型:デジタルコンテンツ』マインクラブで体験する応用地質の世界の3つを検討コンテンツとして創出した。今年度はそれぞれについて具体的な検討を更に進めた。

### [先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本]

- (1) 日 時: 令和7年11月19日(水)～20日(木)
- (2) 場 所: グランメッセ熊本  
(熊本県上益城郡益城町福富1010: 益城熊本空港 IC 横)
- (3) 展示参加者: 13名  
会場来場者 合計 7,023人  
11/20(水) 4,116人・11/21(木) 2,907人
- (4) 展示内容:  
展示タイトル: 『防災・減災に係る応用地質分野のDXの取り組み』

内 容:

- ・ポスター展示: 『熊本の自然災害伝承碑(梅崎幹事提供: 令和7年度研究発表会(全国大会 in 北海道)で展示)』  
『九州の自然災害伝承碑』『〃調査票』(九州支部 九州災害碑WG)  
『熊本市/宇土市における明治時代以降の自然災害(山田幹事提供)』
- ・ポスター展示: 学会紹介
- ・パソコンディスプレイを用いた展示(Web, DX 紹介)
  - ・公開されているハザードマップポータルサイト(国土交通省・国土地理院)や熊本市他のwebハザードマップの紹介と使用方法の説明
  - ・公開されている災害伝承碑関係のサイト(国土地理院や応用地質学会災害地質研究部会)の紹介と使用方法の説明
- ・出版物の展示紹介: 『九州の自然災害』、『九州の大地に挑む地質人』(九州支部・九州応用 40周年記念誌)、『熊本市/宇土市における明治時代以降の自然災害』

参加者: 11名 1日目: 細野(事務局), 矢野, 島内, 小泉, 縄田, 中川, 中司  
魅力発信特別委員会(大石, 宇都, 小野山, 森田)  
7名 2日目: 黒澤(事務局), 矢野, 山田, 小泉, 縄田, 中川, 中司

2. 令和7年度 収支決算報告

科目	内訳明細	令和6年度決算	令和7年度予算	令和7年度決算	備考
<b>前年度繰越金</b>		<b>3,048,748</b>	<b>2,880,785</b>	<b>2,880,785</b>	
<b>事業活動収入</b>					会費収入、事業収入、雑収入
会費収入		1,254,000	1,274,000	1,198,000	
個人会員		514,000	554,000	468,000	個人会費 234口 (R4:1口、R5:6口、R6:30口、R7:188口、R8:7口、R10:2口)
賛助会員		740,000	720,000	730,000	R7分 54社 : 10,000円×37口 20,000円×16口、30,000円×1口 R8分 1社 : 10,000円×1口
事業収入		817,000	816,000	920,400	
学術集事業収益計	研究発表会・見学会・講習会参加費、シンポジウム懇親会会費等	597,000	646,000	750,400	
	A 総会・講演会後の意見交換会	96,000	112,000	323,400	九州応用: 15名×6600円、日本応用: 34名×6600円
	C 講習会 参加費	155,000	34,000	63,000	当体会員(賛助会)16名×3,000円、非会員3名×5,000円
	D 見学会 参加費	43,000	51,000	59,000	当体会員(賛助会)13名×3,000円、非会員5名×4,000円
	E 研究発表会 参加費	37,000	37,000	26,000	当体会員19名×1,000円、非会員(賛助会員)5名×1,000円、非会員1名×2,000円
	E 研究発表会後の意見交換会	70,000	70,000	114,000	19名×6,000円
	F 合同役員会後の意見交換会	196,000	210,000	165,000	22名×7,500円
	Z 令和8年度 総会・講演会後の意見交換会 前払い金分	0	132,000	0	
会誌等頒布収益	研究発表会論文集	0	0	0	論文集電子版PDFとして発行(計上無し)
会誌等頒布収益	書籍販売	0	0	0	九州応用地質学会 書籍販売(計上無し)
広告掲載料収益		120,000	120,000	120,000	4社 30,000円×4口 入金済
受取助成金	福岡地質調査業協会 見学会共催金	100,000	50,000	50,000	福地協
雑収入		299	0	1,127	
受取利息	預貯金利息	299	0	1,127	福岡銀行 黒門支店 口座 R7.7.18
雑収益	上記に属さない収入	0	0	0	
事業活動収入計		2,071,299	2,090,000	2,119,527	
事業活動収入合計		5,120,047	4,970,785	5,000,312	
<b>2. 事業活動支出</b>					
<b>事業費支出</b>		<b>1,965,926</b>	<b>4,725,785</b>	<b>3,077,936</b>	
人件費	総会・シンポジウム・研究発表会、見学会・講習会等のアルバイト料・特別講演謝礼金	0	0	70,000	
	A 総会受付アルバイト代	0	0	0	担当幹事・事務局で対応
	C 講習会アルバイト代	0	0	0	担当幹事で対応
	D 見学会 講師料	0	0	70,000	NPO法人 板橋ミュージアム 福島氏
	E 研究発表会受付アルバイト代	0	0	0	担当幹事・事務局で対応
	F 合同役員会受付アルバイト代	0	0	0	担当幹事で対応
旅費交通費	学術集事業、学会誌発行事業、研究調査事業の特別講師の旅費等	261,597	326,000	224,390	
	A 総会・講演会(講師)旅費・交通費	940	1,000	0	なし、日本応用振分: 1940円
	C 講習会(講師)旅費・交通費	91,657	90,000	78,540	貸切バス代(講習場所、会場へ移動)
	D 見学会(講師)旅費・交通費	169,000	110,000	145,850	貸切バス代(現地見学会へ移動)
	E 研究発表会(講師)旅費・交通費	0	25,000	0	なし
	H 本部委員会出席のための旅費・交通費	0	100,000	0	なし
通信運搬費	学術集事業等の郵送・運搬費、学会誌用「ウェブ」印刷を含む等	250,900	549,300	289,336	
	A 総会・講演会・意見交換会 案内郵送代	61,670	91,000	63,050	往復はがき代、郵送料ほか 日本応用振分: 44,995円(44,555+440)
	C 講習会 案内郵送代	12,374	7,500	5,610	案内送付、日本応用振分: 440円
	D 見学会 案内郵送代	15,690	20,800	5,500	案内送付
	E 研究発表会 案内・論文集等郵送代	15,400	20,000	11,440	案内送付、領収書送付
	F 合同役員会案内郵送代	22,416	30,000	16,670	往復はがき代、評議員(WEB)資料送付、評議員(欠席)資料送付
	G 会報(GET九州)郵送代	123,350	380,000	187,066	既発生: No.46 (187,066円)
消耗品費	その他事務用品・消耗品	0	0	0	
	封筒他	0	0	0	日本応用振分: 4,590円
印刷製本費	研究発表会論文集、研究発表会ポスター、シンポジウム予稿集、見学会資料、講習会資料、総会資料、学会誌印刷、別刷り印刷、編集補助費	116,534	1,180,100	1,132,945	
	A 総会・講演会・意見交換会 資料印刷	71,808	75,000	73,810	資料印刷、日本応用振分: 56,870円
	C 講習会 案内印刷、資料印刷	6,204	15,000	22,286	現地講習会資料印刷 20部ほか
	D 見学会 案内印刷、資料印刷	0	9,100	0	
	E 研究発表会論文集印刷、案内ポスター、プログラム印刷	3,256	5,000	0	論文集電子版PDFとして発行
	F 合同役員会案内、資料印刷	30,360	31,000	0	
	G 会報(GET九州)印刷費	4,906	1,045,000	1,036,849	No.46 (513,876円)、No.47印刷分(522,973円)
会議費	各種会議・シンポジウム懇親会等	668,313	574,000	616,027	
	A 総会 会議費・意見交換会費	305,900	189,000	256,127	弁当・ケータリング、講師へトボリ、意見交換会
	B 幹事会 会議費	17,013	20,000	5,000	お茶代ほか
	C 講習会 会議費	0	10,000	19,200	お茶・塩飴、昼食代、日本応用振分: 2,236円
	D 見学会 会議費	35,200	30,000	0	
	E 研究発表会 意見交換会費	95,000	95,000	162,000	27名(うち講師1名、発表者7名)
	F 合同役員会 会議費・意見交換会費	215,200	230,000	173,700	7,500円×22名=165,000円、600円×27名=16,200円
賃借料	研究発表会・講習会会場費、設備使用料等	314,710	310,500	279,250	
	A 総会・講演会 会場費	63,800	70,500	63,800	共創館みらいホール中会議室、日本応用振分: 29,040円
	C 講習会 会場費	44,000	5,000	0	
	D 見学会 会場費	0	0	0	
	E 研究発表会 会場費	123,310	150,000	131,850	福岡県中小企業振興センター
	F 合同役員会 会場費	83,600	85,000	83,600	会場費
雑費	研究発表会、見学会・講習会、総会手数料	53,872	59,300	12,985	
	A 総会・講演会・意見交換会 雑費	3,190	5,000	880	振込料、他 日本応用振分: 1,430円
	C 講習会 雑費	330	1,000	3,259	振込料、保険料、ハンドメガホン、日本応用振分: 1,685円
	D 見学会 雑費	42,725	45,000	330	振込手数料(330円)
	E 研究発表会雑費	6,240	6,300	7,306	振込料、費状、水引、優秀者への贈呈品
	F 合同役員会雑費	265	2,000	165	振込手数料
	G 会報(GET九州) 雑費	1,122	0	1,045	No.46振込手数料(880円)、No.47振込手数料(880円)
その他事業費	地域研究会への補助金・協賛金	300,000	1,726,585	453,003	
	研究活動費	0	350,000	120,000	研究費助成事業(助成総額120,000円)
	記念事業費(積立金)	300,000	300,000	300,000	記念事業特別会計の積立金
	予備費	0	1,076,585	32,838	アフトリーチ用材料費、日本応用振分: 39,180円(会議費13,000+賃借料26,180)
	雑費	0	0	165	研究費助成事業の振込手数料
管理費支出	事務局支出	273,336	245,000	78,343	
	旅費交通費	0	10,000	0	
	通信運搬費	34,569	50,000	26,110	会費ペイ利用料、さくらメール利用料(WEBメール等)、会員請求書ほかR8総会議決書送付
	事務用品費	191,300	80,000	0	
	事務用消耗品費	45,656	80,000	51,738	事務局封筒(角2・長3)、情報保護シール
	印刷製本費	0	5,000	0	
	雑費	1,811	20,000	495	振込料(学会封筒印刷・さくらメール)
事業活動支出計		2,239,262	4,970,785	3,156,279	
事業活動収支差額		△ 167,963	△ 2,880,785	△ 1,036,752	
次期繰越金		2,880,785	0	1,844,033	

## 2.2 令和7年度 記念事業特別会計決算

科目	令和6年度決算	令和7年度決算	備考
<b>収入の部</b>			
記念事業積立金	¥1,905,944	¥2,205,975	令和7年3月末までの繰り越し
当該年度分の積立金	¥300,000	¥300,000	
40周年記念誌売上	¥0	¥0	
45周年研修旅行参加費	¥0	¥0	
受取利息	¥31	¥703	
<b>①収入合計</b>	<b>¥2,205,975</b>	<b>¥2,506,678</b>	
<b>支出の部</b>			
創立50周年記念事業費用			
1 記念式典	¥0	¥0	
2 記念研修旅行	¥0	¥0	
3 記念出版等	¥0	¥0	
4 事務用品費	¥0	¥0	
5 印刷通信費	¥0	¥0	
6 予備費	¥0	¥0	
7 雑費	¥0	¥0	
<b>②支出合計</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	
<b>収 支 (①-②)</b>	<b>¥2,205,975</b>	<b>¥2,506,678</b>	

### 3. 令和7年度 監査報告

九州応用地質学会 会計監査報告

令和8年3月31日現在

#### 現 預 金 明 細

(単位:円)

九州応用地質学会		
預金名	預金口座	金 額
銀行普通預金	福岡銀行 黒門支店 1526920	1,225,962
郵便口座	01780-7-130199 (当座)	438,621
現金		179,450
計		1,844,033

記念事業積立金 (特別会計)		
預金名	預金口座	金 額
郵便口座	17470-37814931	2,506,000
郵便口座	17470-37814931 (普通預金)	678
計		2,506,678

監査の結果、決算の内容は適正かつ正確であることを認めます。

令和 8 年 5 月 8 日

監 事

牧野隆吾



萩野晃平



## 4. 令和8年度 事業計画

### 【会議】

#### 第48回通常総会

- (1) 日 時：令和8年5月15日（金） 13:00～17:30
- (2) 場 所：共創館3階カンファレンスC（リモート併用）
- (3) 内 容：
  - ・令和7年度事業報告
  - ・令和7年度決算報告
  - ・令和7年度監査報告
  - ・令和8年度事業計画
  - ・令和8年度事業予算
  - ・令和8～9年度役員改選

#### 評議員会

- (1) 日 時：令和8年5月15日（金） 10:30～12:00
- (2) 場 所：共創館3階カンファレンスC（リモート併用）
- (3) 内 容：
  - ・令和7年度事業報告
  - ・令和7年度収支決算報告
  - ・令和7年度監査報告
  - ・令和8年度事業計画
  - ・令和8年度事業予算
  - ・委員会制導入に向けた会則の一部改訂
  - ・令和8～9年度役員改選

#### 評議員・幹事合同役員会

- (1) 日 時：令和8年12月開催予定
- (2) 場 所：未定
- (3) 内 容：
  - ・令和8年度事業中間報告
  - ・令和8年度収支中間報告
  - ・その他事業等報告
  - ・役員変更
  - ・会員動向
  - ・令和9年度事業予定

### 幹事会

#### 〈第6回幹事会〉（※令和7年度幹事会）

- (1) 日 時：令和8年4月17日（金） 17:30～19:30
- (2) 場 所：日本工営株式会社 会議室

#### 〈第1回幹事会〉

- (1) 日 時：令和8年6月26日開催予定
- (2) 場 所：日本工営株式会社 会議室

#### 〈第2回幹事会〉

- (1) 日 時：令和8年8月開催予定
- (2) 場 所：日本工営株式会社 会議室

#### 〈第3回幹事会〉

- (1) 日 時：令和8年10月開催予定
- (2) 場 所：日本工営株式会社 会議室

#### 〈第4回幹事会〉

- (1) 日 時：令和8年11月開催予定
- (2) 場 所：日本工営株式会社 会議室

#### 〈第5回幹事会〉

- (1) 日 時：令和9年2月開催予定
- (2) 場 所：日本工営株式会社 会議室

### 【事業】

#### 講演会・見学会・講習会・研究発表会・会報発行

##### 〈講演会〉

（一社）日本応用地質学会九州支部との共催で実施

- (1) 日 時：令和8年5月15日（金） 13:00～17:30
- (2) 場 所：共創館3階カンファレンスC（リモート併用）
- (3) 内容と講師

##### ・特別講演1

『北海道における自然災害と伝承碑』

講師：国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所  
地質研究監 倉橋 稔幸 様

##### ・特別講演2

『JAEA東濃地科学センターにおける地層処分技術に関する研究開発の現況』

講師：国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構  
東濃地科学センター 所長 石丸 恒存 様

##### 〈講習会〉

（一社）日本応用地質学会九州支部との共催で実施

- (1) 日 時：令和8年9月 開催予定
- (2) 場 所：福岡県福岡市周辺（予定）
- (3) テーマ：『地形判読の基礎講座』（仮称）
- (4) 概 要：本年度は若手から中堅に至る技術者を対象に、地形判読の基礎的な見方・考え方を身につけ、LP微地形表現図を用いる前段階で必要な判読能力を養成する講習を企画する。
- (5) 内 容：九州応用地質学会幹事ほかによる対面講習
  - ・読図の目的、地形の成因や発達過程などについて講義
  - ・「崩壊地」とその結果としての「崖錐・崩積

土」及び「沖積錐・土石流堆」の判読ほか  
実習

#### 〈魅力発信〉

(一社) 日本応用地質学会九州支部との協働で実施。

- (1) 活動内容：アウトリーチ用コンテンツの作成、具体的なコンテンツ事例の作成を予定

#### 〈見学会〉

(一社) 日本応用地質学会九州支部との共催で実施

- (1) 日 時：令和8年10月30日(金)開催予定
- (2) 場 所：熊本県内(予定)
- (3) テーマ：熊本地震から10年～地震の記憶を巡る～(仮)
- (4) 内 容：地震に関する遺構・断層の爪痕を巡り、防災や復興について学ぶ(予定)

#### 〈研究発表会〉

(一社) 日本応用地質学会九州支部との共催で実施

- (1) 日 時：令和8年10月16日(金)開催予定
- (2) 場 所：福岡県中小企業振興センター予定  
(オンライン配信併用予定)
- (3) 概 要：対面とオンラインを併用したハイブリッド形式とする。口頭・ポスターによる一般発表を予定している。本年度も若手会員の発表を奨励するため、優秀発表賞を継続する。
- (4) 特別講演：「顕微鏡レベルの「古傷」が地すべりの引き金－四国山地における地すべり多発メカニズムを解明－」(仮)(京都大学防災研究所 山崎准教授)

#### 〈会報発行〉

(一社) 日本応用地質学会九州支部との協働で実施

- (1) 発 行 日：令和9年3月31日予定
- (2) 発行部数：600部予定

#### 〈広報・アウトリーチ活動〉

##### 〈広報委員会〉

(一社) 日本応用地質学会九州支部との協働で実施

- (1) 活動内容：事務局と協働して kyushu-jseg ニュースの配信、また、ホームページの運用管理を通じて、学会内外への情報発信を行う。

#### 〈その他事業〉

##### 〈研究費助成事業〉

- (1) 活動内容：研究費助成事業の運営・管理
- (2) 公募時期：令和9年3月開始
- (3) 助成対象：九州応用地質学会会員を含む個人またはグループ
- (4) 助成金額：総額30万円程度を上限とする予定。
- (5) その他：ホームページに専用ページを開設

5. 令和8年度 事業予算

科目	内訳明細	令和7年度予算	令和7年度決算	令和8年度予算	備考
<b>前年度繰越金</b>		<b>2,880,785</b>	<b>2,880,785</b>	<b>1,844,033</b>	
<b>事業活動収入</b>					会費収入、事業収入、雑収入
会費収入		1,274,000	1,198,000	1,270,000	
個人会員		554,000	468,000	550,000	個人会費 275名×2000円
賛助会員		720,000	730,000	720,000	賛助会員54社 10,000円×37社 20,000円×16社、30,000円×1社
事業収入		816,000	920,400	708,500	
学術集事業収益 計	研究発表会・見学会・講習会参加費、シンポジウム懇親会会費等	646,000	750,400	538,500	
	A 総会・講演会後の意見交換会	112,000	323,400	82,500	15名×5500円を想定
	C 講習会 参加費	34,000	63,000	94,000	会員4,000円・非会員6,000円（参加25名を想定）
	D 見学会 参加費	51,000	59,000	59,000	R7実績と同程度
	E 研究発表会 参加費	37,000	26,000	24,000	当会会員24名×1,000円を想定
	E 研究発表会後の意見交換会	70,000	114,000	114,000	R7実績と同程度
	F 合同役員会後の意見交換会	210,000	165,000	165,000	R7実績と同程度
	Z 令和8年度 総会・講演会後の意見交換会 前払い金分	132,000	0	0	
会誌等頒布収益	研究発表会論文集	0	0	0	論文集電子版PDFとして発行（計上無し）
会誌等頒布収益	書籍販売	0	0	0	九州応用地質学会 書籍販売（計上無し）
広告掲載料収益		120,000	120,000	120,000	4社 30,000円×4社 を想定
受取助成金	福岡地質調査業協会 見学会共催金	50,000	50,000	50,000	福地盛
雑収入		0	1,127	1,000	
受取利息	預貯金利息	0	1,127	1,000	R7実績と同程度
雑収益	上記に属さない収入	0	0	0	
事業活動収入 計		2,090,000	2,119,527	1,979,500	
事業活動収入 合計		4,970,785	5,000,312	3,823,533	
<b>2. 事業活動支出</b>					
事業費支出		4,725,785	3,077,936	3,693,533	
人件費	総会・シンポジウム・研究発表会、見学会・講習会等のアルバイト料・特別講演謝礼金	0	70,000	0	
	A 総会受付アルバイト代	0	0	0	担当幹事・事務局で対応
	C 講習会アルバイト代	0	0	0	担当幹事で対応
	D 見学会 講師料	0	70,000	0	担当幹事で対応
	E 研究発表会受付アルバイト代	0	0	0	担当幹事・事務局で対応
	F 合同役員会受付アルバイト代	0	0	0	担当幹事で対応
旅費交通費	学術集事業、学会誌発行事業、研究調査事業の特別講師の旅費等	326,000	224,390	185,000	
	A 総会・講演会（講師）旅費・交通費	1,000	0	0	なし
	C 講習会（講師）旅費・交通費	90,000	78,540		室内講習を想定
	D 見学会（講師）旅費・交通費	110,000	145,850	185,000	大型貸切バス代（現地見学会移動）
	E 研究発表会（講師）旅費・交通費	25,000	0	0	なし
	H 本部委員会出席のための旅費・交通費	100,000	0	0	なし
通信運搬費	学術集事業等の郵送・運搬費、学会誌用Webページ印刷を含む等	549,300	289,336	361,500	
	A 総会・講演会・意見交換会 案内郵送代	91,000	63,050	110,000	R7予算と実績および値上げ予想から想定
	C 講習会 案内郵送代	7,500	5,610	8,000	〃
	D 見学会 案内郵送代	20,800	5,500	10,000	〃
	E 研究発表会 案内・論文集等郵送代	20,000	11,440	13,500	〃
	F 合同役員会案内郵送代	30,000	16,670	20,000	〃
	G 会報（GET九州）郵送代	380,000	187,066	200,000	〃
印刷製本費	研究発表会論文集、研究発表会ポスター、シンポジウム予稿集、見学会資料、講習会資料、総会資料、学会誌印刷、別刷り印刷、編集補助費	1,180,100	1,132,945	601,000	
	A 総会・講演会・意見交換会 資料印刷	75,000	73,810	0	事務局で対応
	C 講習会 案内印刷、資料印刷	15,000	22,286	51,000	過去（R4）の同様な講習会実績を参考
	D 見学会 案内印刷、資料印刷	9,100	0	0	幹事社で対応
	E 研究発表会論文集印刷、案内ポスター、プログラム印刷	5,000	0	0	論文集電子版PDFとして発行
	F 合同役員会案内、資料印刷	31,000	0	0	事務局で対応
	G 会報（GET九州）印刷費	1,045,000	1,036,849	550,000	R7実績の半額程度
会議費	各種会議・シンポジウム懇親会等	574,000	616,027	507,000	
	A 総会 会議費・意見交換会費	189,000	256,127	159,500	R7実績と同程度
	B 幹事会 会議費	20,000	5,000	5,000	R7実績と同程度
	C 講習会 会議費	10,000	19,200	0	お弁当等は持参
	D 見学会 会議費	30,000	0	37,500	弁当代1250円×30名 を想定
	E 研究発表会 意見交換会費	95,000	162,000	120,000	R7実績（除く：発表者）
	F 合同役員会 会議費・意見交換会費	230,000	173,700	185,000	R7実績と同程度
賃借料	研究発表会・講習会会場費、設備使用料等	310,500	279,250	410,400	
	A 総会・講演会 会場費	70,500	63,800	98,400	R7予算と実績および値上げ予想から想定
	C 講習会 会場費	5,000	0	100,000	集合施設の借り上げを想定
	D 見学会 会場費	0	0	0	なし
	E 研究発表会 会場費	150,000	131,850	120,000	R7予算と実績
	F 合同役員会 会場費	85,000	83,600	92,000	R7予算と実績および値上げ予想から想定
雑費	研究発表会、見学会・講習会、総会手数料	59,300	12,985	32,325	
	A 総会・講演会・意見交換会 雑費	5,000	880	330	振込手数料
	C 講習会 雑費	1,000	3,259	3,000	振込手数料、保険料等
	D 見学会 雑費	45,000	330	20,000	R7予算と実績から想定。旅行企画料金、振込手数料を想定
	E 研究発表会雑費	6,300	7,306	7,830	振込手数料、賞状、水引、優秀者への贈呈品
	F 合同役員会雑費	2,000	165	165	振込手数料
	G 会報（GET九州） 雑費	0	1,045	1,000	振込手数料
その他事業費	地域研究会への補助金・協賛金	1,726,585	453,003	1,596,308	
	研究活動費	350,000	120,000	300,000	研究費助成事業
	記念事業費（積立金）	300,000	300,000	300,000	記念事業特別会計の積立金
	予備費	1,076,585	32,838	996,143	アットリーチ用材料費ほか
	雑費	0	165	165	研究費助成事業の振込手数料
管理費支出	事務局支出	245,000	78,343	130,000	
	旅費交通費	10,000	0	0	
	通信運搬費	50,000	26,110	40,000	R7予算と実績から想定
	事務用品費	80,000	0	0	
	事務用消耗品費	80,000	51,738	70,000	R7予算と実績から想定
	印刷製本費	5,000	0	0	
	雑費	20,000	495	20,000	R7予算と同程度
事業活動支出計		4,970,785	3,156,279	3,823,533	
事業活動収支差額		△ 2,880,785	△ 1,036,752	△ 1,844,033	
次期繰越金		0	1,844,033	0	

5.2 令和8年度 記念事業特別会計 予算案

科目	令和7年度決算	令和8年度 予算	備考
<b>収入の部</b>			
記念事業積立金	¥2,205,975	¥2,506,678	令和8年3月末までの繰り越し
当該年度分の積立金	¥300,000	¥300,000	
40周年記念誌売上	¥0	¥0	
45周年研修旅行参加費	¥0	¥0	
受取利息	¥703	¥0	
<b>①収入合計</b>	<b>¥2,506,678</b>	<b>¥2,806,678</b>	
<b>支出の部</b>			
創立50周年記念事業費用			
1 記念式典	¥0	¥0	
2 記念研修旅行	¥0	¥0	
3 記念出版等	¥0	¥0	
4 事務用品費	¥0	¥0	
5 印刷通信費	¥0	¥0	
6 予備費	¥0	¥0	
7 雑費	¥0	¥0	
<b>②支出合計</b>	<b>¥0</b>	<b>¥0</b>	
<b>収 支 (①-②)</b>	<b>¥2,506,678</b>	<b>¥2,806,678</b>	

## 6. 令和8年度 役員改選

役職	旧		新	
	氏名	所属	氏名	所属
会長	池見 洋明	日本文理大学工学部教授	大石 博之	西日本技術開発株式会社
副会長	大石 博之	西日本技術開発株式会社	矢野 健二	株式会社ジオテック技術士事務所
幹事長	矢野 健二	株式会社ジオテック技術士事務所	矢田 純	株式会社カミナガ
幹事	安達 浩平	日本工営株式会社福岡支店	畚野 匡	日本工営株式会社福岡支店
幹事	縄田 徳広	明大工業株式会社	片山 圭吾	明大工業株式会社
幹事	松崎 達治	サンコーコンサルタント株式会社	西 右京	サンコーコンサルタント株式会社
幹事	宇都 忠和	株式会社アーステクノ	梅野 太平	株式会社アーステクノ
評議員	宇都 忠良	株式会社アーステクノ	宇都 忠和	株式会社アーステクノ
評議員	三原 隆一	応用地質株式会社九州事務所	江本 満	応用地質株式会社九州支社
評議員	黒田 登美雄	—	—	—

### ※関連会則

第6条 会に次の役員をおく。

会長	1名	幹事長	1名
副会長	2名	幹事	若干名
評議員	若干名	顧問	若干名
監事	2名		

第7条 役員に任期は2年（総会から総会まで）とし、再任は妨げない。ただし、やむを得ない場合は2年未満とすることが出来る。

第8条 会長は、正会員の中から評議員会が推薦し、総会において承認を得るものとする。幹事長及び幹事は九州応用地質学会の正会員から選任し、会長が委嘱して総会の承認を得る。その他の役員は会長が委嘱して総会の承認を得る。ただし、年度途中において異動等が生じた場合は、その後任者を評議員会で承認することが出来る。

九州応用地質学会 役員名簿 (令和8年度～9年度)

[会長]

※ 大石 博之 西日本技術開発株式会社

[副会長]

※ 矢野 健二 株式会社ジオテック技術士事務所

[顧問]

岩尾 雄四郎 佐賀大学名誉教授  
 岩松 暉 鹿児島大学名誉教授  
 平田 和彦 株式会社創建  
 黒木 貴一 関西大学文学部教授  
 ※ 池見 洋明 日本文理大学工学部教授

[評議員]

井上 道則 八千代エンジニアリング株式会社九州支店  
 岩隈 一幸 一般社団法人熊本県地質調査業協会理事長  
 猪倉 和馬 一般社団法人宮崎県地質調査業協会会長  
 ※ 宇都 忠和 株式会社アーステクノ代表取締役社長  
 大見 美智人 熊本大学名誉教授  
 奥園 誠之 西日本高速道路エンジニアリング中国株式会社  
 織作 健二郎 中央開発株式会社九州支社長  
 香月 裕宣 株式会社ジオテック技術士事務所代表取締役  
 川邊 信也 一般社団法人福岡県地質調査業協会理事長  
 公益社団法人鹿児島県地質調査業協会理事長  
 桐原 敏 大栄開発株式会社会長  
 工藤 伸 株式会社アバンス会長  
 黒澤 範一 日本工営株式会社福岡支店参事  
 上妻 睦男 株式会社建設技術研究所九州支社  
 古賀 俊行 株式会社カミナガ代表取締役  
 一般社団法人九州地質調査業協会理事長  
 嶋田 純 熊本大学名誉教授  
 後藤 学 川崎地質株式会社九州支社長  
 蔣 宇静 長崎大学大学院工学研究科教授  
 田口 修 日本地研株式会社代表取締役  
 虎澤 昌広 日本基礎技術株式会社九州支店長  
 田中 淳 基礎地盤コンサルタント株式会社九州支社長 ※  
 田中 敏行 大日本ダイヤコンサルタント株式会社九州支社 支社長  
 田村 昭彦 サンコーコンサルタント株式会社九州支社  
 中島 史樹 株式会社建設技研インターナショナル  
 西山 勝一 一般社団法人長崎県地質調査業協会理事長  
 野崎 明人 西日本技術開発株式会社取締役土木本部長  
 花村 修 株式会社九州地質コンサルタント代表取締役  
 山本 晋也 新日本グラウト工業株式会社代表取締役  
 吉村 修 日本物理探査株式会社九州支店長

福富 幹男 一般社団法人日本応用地質学会名誉会員  
 藤澤 正浩 明大工業株式会社代表取締役  
 一般社団法人大分県地質調査業協会 理事長  
 藤永 研二郎 藤永地建株式会社代表取締役  
 本郷 克浩 九州電力株式会社テクニカルソリューション  
 統轄本部土木建築本部土木建築部長  
 真弓 貴宏 一般社団法人佐賀県地質調査業協会 理事長  
 ※ 江本 満 応用地質株式会社九州支社長  
 元田 久登 株式会社双葉工務店  
 山口 和登 株式会社長崎地研顧問  
 横田 漠 宮崎大学名誉教授  
 吉田 力雄 株式会社ワイビーエム代表取締役

[幹事長]

※ 矢田 純 株式会社カミナガ

[幹事]

青柳 武彦 日本基礎技術株式会社九州支店  
 ※ 畚野 匡 日本工営株式会社福岡支店  
 春口 雅寛 九州電力株式会社テクニカルソリューション  
 統括本部総合研究所  
 新日本グラウト工業株式会社  
 株式会社アーステクノ  
 株式会社エース九州支社  
 株式会社アバンス  
 国際航業株式会社  
 応用地質株式会社九州支社  
 株式会社九州地質コンサルタント  
 ショウノ自然研究所  
 日本地研株式会社  
 大日本ダイヤコンサルタント株式会社九州支社  
 基礎地盤コンサルタント株式会社九州支社  
 第一復建株式会社  
 新地研工業株式会社  
 株式会社昭和ボーリング  
 八千代エンジニアリング株式会社九州支店  
 株式会社長崎地研  
 明大工業株式会社  
 株式会社建設技術研究所九州支社  
 ※ サンコーコンサルタント株式会社  
 日鉄鉱コンサルタント株式会社  
 中央開発株式会社九州支社  
 株式会社カミナガ  
 株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング  
 藤永地建株式会社  
 川崎地質株式会社九州支社  
 田中 慎吾  
 照井 剛  
 徳田 充樹  
 永井 宏樹  
 中川 将  
 中司 龍明  
 ※ 片山 圭吾  
 藤井 哲夢  
 ※ 西 右京  
 森 秀樹  
 森田 祥子  
 矢田 純  
 山口 寛央  
 山田 好之助  
 横路 悠  
 [監事]  
 萩野 晃平 国際航業株式会社 九州技術部長  
 牧野 隆吾 日鉄鉱コンサルタント株式会社九州本社

※ 太字:変更箇所

【報告】 1. 令和 8 年度 委員会構成

R8 年度委員会委員構成案(九州応用地質学会)

※敬称略

会長		大石
副会長		矢野
幹事長		矢田
事務局長		畚野
常置委員会	講習会	島内、川口、徳田、森、梅野
	見学会	新谷、照井、藤井、永井
	研究発表会	田中、正野、春口、碓井、横路
	会報発行	梅崎、山田、青柳、宇都 <sup>秀</sup> 、矢野
	広報	小泉、中司、片山、中川、森田
特別委員会	研究費助成事業	矢田、山口、西
	魅力発信	大石、中島、小野山、森田、山本

太字:委員長 赤字:令和7年度からの変更

※中島(評議員)・山本(中央開発)は幹事会外委員

【報告】 2. 会員動向

〈個人会員〉

○現個人会員数(令和8年4月1日時点) 275名

・新規個人会員入会者数 15名

・個人会員退会者数(退会,ご逝去,会費長期未納のため会員抹消含む)

18名

〈賛助会員〉

○現賛助会員数 55社 73口 (R7:56社 74口)

・株式会社アクア・エンジニアリング 賛助会員退会

## (賛助会員名簿)

## 九州応用地質学会賛助会員名簿 (五十音順) 令和8年度

名 称	代表者名	郵便番号	所 在 地	番号 FAX	口 数
株式会社アーステクノ	宇都 忠和	890-0072	鹿児島市新栄町 26-6	099-256-5167 099-256-0533	1
株式会社 アサノ大成基礎エンジニアリング	大森 将樹	812-0872	福岡市博多区春町 1-6-6	092-571-5681 092-581-7977	1
株式会社アバンス	工藤 聖	862-0942	熊本市東区江津 1-3-48	096-373-1801 096-373-1802	1
株式会社エース 九州支社	婦木 章弘	812-0013	福岡市博多区博多駅東 2-9-25 アバダンント 84-2F	092-292-0945 092-292-0824	1
応用地質株式会社九州支社	江本 満	811-1302	福岡市博多区住吉 3丁目 1-80 オヌキ新博多ビル 3F	092-402-0840 092-402-0845	2
株式会社カミナガ	古賀 俊行	812-0007	福岡市博多区東比恵 2-7-13	092-451-6221 092-451-4854	2
川崎地質株式会社九州支社	後藤 学	812-0016	福岡市博多区博多駅南 2丁目 9-1 1	092-292-4386 092-418-1180	2
基礎地盤コンサルタンツ株式会社 九州支社	田中 淳	814-0022	福岡市早良区原 2-16-7	092-831-2511 092-822-2393	2
株式会社九州ジオテック	百田 忠義	838-0143	福岡県小郡市小坂井 576-5	0942-72-7082 0942-27-8728	1
株式会社九州地質コンサルタント	花村 修	812-0874	福岡市博多区光丘町 2-3-21	092-586-0260 092-586-0075	2
九州電技開発株式会社	井上 泰孝	810-0005	福岡市中央区清川 2-13-6 -7F	092-533-5177 092-533-5181	1
九州電力株式会社	西山 勝	810-8720	福岡市中央区渡辺通 2-1-82	092-761-3031 092-771-9541	1
株式会社計測技研	松尾 亮	811-2301	福岡県糟屋郡粕屋町大字上大隅 617-1	092-939-2606 092-939-2619	1
株式会社建設技術研究所九州支社	森藤 敏一	810-0041	福岡市中央区大名 2-4-12 シーティアーアイ福岡ビル	092-714-2211 092-714-6307	1
興亜開発株式会社九州支店	大村 範明	811-1302	福岡市南区井尻 3-12-33	092-572-7000 092-572-7002	1
国際航業株式会社九州支社	船越 匡昭	812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-6-3	092-451-5001 092-481-2594	2
株式会社 国土地質調査事務所	甲斐 重隆	880-0015	宮崎市大工 3-221-1	0985-29-8323 0985-24-2689	1
国土防災技術株式会社九州支社	近藤 剛史	862-0913	熊本市東区尾ノ上 1-15-5	096-213-8800 096-213-8877	1
株式会社コスモエンジニアリング 佐賀支店	中村 博生	849-0933	佐賀市卸本町 7-25	0952-36-8551 0952-36-8555	1
サンコーコンサルタント株式会社 九州支社	田村 昭彦	810-0802	福岡市博多区中洲中島町 2-3 フジランドビル 6F	092-271-2903 092-271-2906	2
株式会社ジオテック技術士事務所	香月 裕宣	815-0031	福岡市南区清水 4丁目 22-1	092-555-2767 092-555-2768	2

名 称	代表者名	郵便番号	所 在 地	番号 FAX	口 数
株式会社昭和ポーリング	河内 昌史	857-0133	長崎県佐世保市矢峰町 109 番地	0956-42-8660 0956-74-0005	1
新地研工業株式会社	橋本 孝太郎	812-0063	福岡市東区原田 1-42-41	092-611-5211 092-611-5213	1
新日本グラウト工業株式会社	山本 晋也	815-0031	福岡市南区清水 1-15-18	092-511-8981 092-511-8908	1
株式会社親和テクノ	崎本 浩毅	857-0401	長崎県佐世保市小佐々町 黒石 339 番地 77	0956-41-3001 0956-41-3002	1
スペースエンジニアリング 株式会社	坂田 穰	816-0843	福岡県春日市松ヶ丘 6-10	092-596-6348 092-596-1342	1
株式会社創建	安藤 靖	883-0033	宮崎県日向市大字塩見 15227-1	0982-54-2562 0982-54-9505	1
第一復建株式会社	藤山 勤	812-0006	福岡市博多区上牟田 1 丁目 17-9	092-412-2230 092-412-2240	1
大栄開発株式会社	折原 尚司	857-1151	長崎県佐世保市日宇町 2690	0956-31-9358 0956-32-2711	2
大日本ダイヤコンサルタント 株式会社	田中 敏行	812-0024	福岡県福岡市博多区綱場町 9-20 長府博多ビジネスセンタ ー6 階	092-288-7171 092-285-2202	1
大和探査技術株式会社九州支店	水上 実	802-0802	北九州市小倉南区城野 2-3-7	093-922-0551 093-922-4012	1
中央開発株式会社九州支社	織作 健二郎	814-0103	福岡市城南区鳥飼 6-3-27	092-831-3111 092-821-5700	2
千代田工業株式会社	畦元 九	862-0913	熊本市東区尾上 2-18-3	096-381-3425 096-385-0727	1
株式会社東亜建設コンサルタント	大見 多佳人	862-0920	熊本市東区月出 2-5-74	096-384-2265 096-384-3867	1
株式会社東京ソイルリサーチ 九州支店	内藤 治	812-0016	福岡市博多区博多駅南 5-8-40	092-431-6421 092-431-6456	1
株式会社長崎地研	村山 泰治	857-0115	長崎県佐世保市柚木元町 2192	0956-46-1005 0956-46-1669	1
南九地質株式会社	山田 和宏	890-0023	鹿児島市永吉 1-2-22	099-837-3330 099-837-3331	1
西技測量設計株式会社	前島 龍三	810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-9-3 西鉄渡辺通二丁目ビル 3F	092-712-1441 092-712-1492	1
西日本技術開発株式会社	穂山 泰治	810-0004	福岡市中央区渡辺通 1-1-1 電気ビル サンセルコ別館	092-781-2831 092-761-7292	3
株式会社ニチポー	藤井 浩三	812-0888	福岡市南区清水 3-5-22※	092-408-8481 092-408-8482	2
日鉄鉱コンサルタント株式会社 九州本社	牧野 隆吾	812-0013	福岡市博多区博多駅東 2-6-23	092-451-6467 092-414-2826	2
日本基礎技術株式会社九州支店	虎澤 昌広	815-0075	福岡市南区長丘 5-28-6	092-552-2111 092-554-1133	1
日本工営株式会社福岡支店	内山 雄介	812-0007	福岡市博多区東比恵 1-2-12 R & F センタービル 5 階	092-475-7131 092-475-7135	1
株式会社日本地下技術	緒方 康浩	890-0008	鹿児島市伊敷 5-16-3	099-218-0020 099-218-0021	1

名 称	代表者名	郵便番号	所 在 地	番号 FAX	口 数
日本地研株式会社	田口 修	812-0894	福岡市博多区諸岡 5-25-25	092-571-2764 092-574-2072	2
日本物理探鑛株式会社九州支店	吉村 修	803-0814	北九州市小倉北区大手町 7-38 大手町ビル 3階	093-581-8281 093-581-8267	2
藤永地建株式会社	藤永 研二郎	857-0032	長崎県佐世保市宮田町 1-6	0956-23-9141 0956-22-0539	2
株式会社双葉工務店	岩隈 一幸	861-4113	熊本市南区八幡 8-3-9	096-357-2279 096-357-2279	1
株式会社ベクトル	松永 邦彦	812-0018	福岡市博多区住吉 5-13-2	092-461-1091 092-461-1210	1
株式会社南日本技術 コンサルタンツ	坪内 己喜男	890-0034	鹿児島市田上 3-18-20	099-258-4477 099-258-2829	1
明大工業株式会社	藤澤 正浩	874-0922	大分県別府市船小路町 3-43	0977-24-1212 0977-22-5945	1
八洲開発株式会社	中川 廣	862-0920	熊本市東区月出 1-1-52	096-384-3225 096-382-7039	1
八千代エンジニアリング株式会社 九州支店	津田 光則	810-0073	福岡市中央区舞鶴 3-9-39 福岡舞鶴スクエア 9F	092-778-2001 092-778-2020	2
陸コンサルタント株式会社	後藤 英幸	861-8045	熊本市東区小山 3-4-25	096-389-1711 096-389-1714	1
株式会社ワイビーエム	吉田 力雄	847-0031	佐賀県唐津市原 1534	0955-77-1121 0955-70-6010	1

**太字: 変更箇所**

## 【報告】3. 50周年記念事業について（令和10年度）

### ①. これまでの記念事業

行事	記念式典 (開催場所)	研修旅行 (行先)	記念事業または出版	GET九州特別号
10周年 (S63)	S63.5.21 (電気ビル)	S62.10.24～ 東南アジア方面	S62.9.18 10周年記念シンポジウム	○
20周年 (H10)	H10.5.15 (博多シティホール)	H.10.7.18～ モンゴル	九州の大地とともに	○
30周年 (H20)	H20.5.9 (ガーデンパレス)	H20.9.13～ オーストラリア	九州の自然災害 ～地盤災害を主として～	○
40周年 (H30)	H30.5.18 (ガーデンパレス)	H30.9.8～ ハワイ	九州の大地に挑む地質人 ～応用地質学と社会貢献～	○

### ②. 実行委員

・下表の組織体制で実施する

実行委員長	矢田
委員	新谷(現地(海外)研修担当) 梅崎(記念出版、Get九州特別号担当) 島内(記念式典担当) 田中、小泉、照井、藤井、永井
事務局	畚野

### ③. 記念事業の枠組み

記念事業の大枠は概ね以下のように考えている。

- ①記念式典
- ②記念出版
- ③現地(海外)研修
- ④Get九州50周年記念号

### ④. 記念式典について

40周年と同等規模で実施する。

- ・総会
- ・記念式典
  1. 支部長挨拶
  2. 来賓祝辞
  3. 感謝状贈呈
  4. 功労者表彰・記念品贈呈
  5. 記念事業紹介
- ・基調講演：2～3名
- ・記念祝賀会

### ⑤. 記念出版について

- ・『続・九州の自然災害』として、30周年記念誌の続編とする。
- ・30周年出版以降の災害の追加及び30周年記念誌記載の災害についても内容のリニューアル
- ・J-STAGEに公開目指す

### ⑦. 現地(海外)研修

- ・現状ではノープラン、今後実行委員会で議論
- ・行きたい所があれば実行委員会まで

## 「九州応用地質学会」会則

第1条 本会は、「九州応用地質学会」と称する。

第2条 本会は、九州地方において応用地質に関する研究の推進、技術の向上、会員相互の連絡および親睦を図ることを目的とし、一般社団法人日本応用地質学会九州支部と緊密に連携して活動するものとする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 講演会、研究発表会、見学会等の開催
2. 会誌、その他刊行物の発行
3. その他、必要と認められた事業

第4条 本会は、次の会員を持って組織する。

正会員:会の目的に賛同する個人  
賛助会員:会の目的に賛同する団体  
友会員:会の役員経験者で役員を退いた人のうち会長の推薦する者

第5条 会員は、下記の会費を支払わねばならない。

正会員:年額2,000円  
賛助会員:年額一口10,000円とし、  
一口以上

友会員:会費免除

第6条 会に次の役員をおく。

会長 1名 幹事長 1名  
副会長 2名 幹事 若干名  
評議員 若干名 顧問 若干名  
会計監事 2名

なお、役員は一般社団法人日本応用地質学会九州支部の役員と兼任することができる。

第7条 役員の任期は2年（総会から総会まで）とし、再任を妨げない。ただし、やむを得ない場合は2年未満とすることができる。

第8条 会長は、正会員の中から評議員会が推薦し、総会において承認を得るものとする。幹事長及び幹事は九州応用地質学会の正会員から選任し、会長が委嘱して総会の承認を得る。その他の役員は会長が委嘱して総会の承認を得る。ただし、年度途中において異動等が生じた場合は、その後任者を評議員会で承認することができる。

第9条 会長は会を代表し、会務を総括する。副会長は会長を補佐し、会長に支障ある時はこれを代行する。評議員は、会長の諮問によって、会運営の基本方針その他重要事項を審議する。幹事は、総会および評議員会の審議決定に従い、会の運営を推進し、幹事長はこれを総括する。

第10条 会の会議は、通常総会、臨時総会、評議員会および幹事会とする。通常総会は毎年1回とし、臨時総会、評議員会および幹事会は、会長が必要と認めたとき、随時これを招集する。

第11条 総会は、会運営の基本方針を決定する。その成立には委任状を含めて会員の5分の1以上の出席を必要とする。評議員会は、会長、副会長、評議員、監事、顧問をもって構成する。幹事会は、会長、副会長および幹事をもって構成する。

第12条 会は業務の円滑を図るため、委員会等を設置することが出来る。委員会等に関する事項は、幹事会が定める。

第13条 会の事業年度は、毎年4月から翌年3月までとする。

第14条 会の経費は、会費、協賛金、寄付金およびその他の収入をもってこれに充てる。

第15条 会の予算および決算は、幹事会の議決を経て総会の承認を受けるものとする。

第16条 この規定を改廃しようとするときは、総会の議決を経なければならない。

第17条 本会の事務処理のため、事務局を置く。事務局に関する事項は、総会の承認を受ける。

### 付 則

1. 九州応用地質学会は「日本応用地質学会九州支部」の活動を継承する組織として平成16年5月14日に設立し、それまでの日本応用地質学会九州支部規定を一部修正してこれを会則とした。
2. 「九州応用地質学会」会則は、令和4年5月27日、令和5年5月26日、令和6年5月31日にその一部を改訂した。
3. 日本応用地質学会九州支部規定は、昭和54年10月27日に施行し、昭和59年、62年、63年にその一部を改訂した。
4. 令和7年5月31日より下記に事務局をおく。

〒812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵  
1-2-12 R&Fセンタービル5F  
(日本工営株式会社 福岡支店内)

一般社団法人日本応用地質学会 九州支部事務局  
九州応用地質学会 事務局

事務局長 畚野 匡  
TEL 092-475-7564  
FAX 092-475-7089  
E-mail office@kyushu-seg.org